



平成29年度
警視庁警察官I類第1回採用試験



大 的中速報情報

的中問題の一部をご紹介します!!

1. 判断推理【大原公開模擬試験】

[No.35] あるクラスの学生に、国語、英語、数学、理科、社会の5科目について得意か得意ではないかのアンケートを取った。以下のことがわかっているとき、確実にいえるものはどれか。

- ・数学が得意な者は、英語が得意ではない。
 - ・英語が得意な者は、社会が得意である。
 - ・理科が得意ではない者は、国語が得意ではない。
 - ・理科が得意な者は社会が得意ではない。
1. 英語が得意な者は、国語が得意ではない。
 2. 数学が得意な者は、社会が得意ではない。
 3. 社会が得意ではない者は、国語が得意である。
 4. 国語が得意な者は、数学が得意である。
 5. 理科が得意ではない者は、英語が得意である。



ズバリ
大的中!!




本試験問題
『判断推理』の No. 38

2. 日本史【大原公開模擬試験】

[No.29] 古代の政治に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

1. 聖徳太子（厩戸皇子）は小野妹子らを最初の遣唐使として派遣し、唐と正式な国交を結んだ。
2. 中大兄皇子は近江大津宮で天武天皇として即位し、中臣鎌足らに命じて大宝律令を編集させた。
3. 聖武天皇は庚午年籍を作成させて班田収授の法の準備を整え、八色の姓を制定して身分秩序を定めた。
4. 桓武天皇は平安京に遷都して新しい政治を進め、令外官である勘解由使を設置して国司の不正を防いだ。
5. 藤原基経は光孝天皇の外祖父で、臣下として初めて摂政に就任し、後に令外官の関白に任じられた。




 本試験問題
『日本史』の No. 11

3. 思想倫理【大原公開模擬試験】

[No.18] 次のA～Dの記述に該当する思想家名の組み合わせとして、妥当なものはどれか。

- A. 彼は日本の近代化を、外からの圧力による外発的なものであり、内発性を欠いた上滑りなものに過ぎないと批判した。また、彼は旧来の他人本位な生き方を否定し、自我を確立して自己に忠実に生きる「自己本位」に根ざした個人主義を主張した。
- B. 彼は札幌農学校で基督教に入信し、アメリカ合衆国で神学を学んだ。彼は、武士道などの道徳的精神を重んじる日本こそ、真の基督教精神が根づく国であると考え、「武士道の台木に接木せられた基督教」を唱えた。
- C. 彼は、西洋における個人主義的な倫理学を批判し、人を常に人と人との間柄においてのみ人間たりうる「間柄的存在」であると捉え、個人と社会を統一する人間のあり方として、人間の学としての倫理学を確立した。
- D. 彼は、西洋哲学における主観と客観、精神と物質の対立を、知性の働きによる二次的なものであると主張し、優れた音楽に聴き入っているときのような主客未分、物心一体の状態としての「純粹経験」こそが真の实在であると述べた。

	A	B	C	D
1.	内村鑑三	西田幾多郎	夏目漱石	和辻哲郎
2.	西田幾多郎	夏目漱石	和辻哲郎	内村鑑三
3.	和辻哲郎	内村鑑三	西田幾多郎	夏目漱石
4.	夏目漱石	内村鑑三	和辻哲郎	西田幾多郎
5.	夏目漱石	和辻哲郎	西田幾多郎	内村鑑三

 本試験問題
『思想倫理』
の No. 16 の 5

